



庄野小学校

No. 11

令和7年9月4日

## 9/3(水) みんなで協力(へへ) 避難訓練



今から約100年前の大正12年9月1日の昼頃、マグニチュード7.9と推定される関東大地震が発生し、鈴鹿市の人口の半数以上の10万人を超える人々が命を落とすこととなりました。ご存じの通り、今現在、南海トラフ地震は30年以内に80%程度の確率で発生すると言われております。ご家庭でも、1学期に記入していただいた「わたしの命を守る防災カルテ」をお子さまと再確認していただければと思います。学校でも、大切な子どもたちの命を守る行動を取れるように、すべきことを再確認していきたく思います。

この日の避難訓練では、放送機器が使用できないため出火の可能性を考えて避難するという設定で進めました。1学期は分散してスムーズに避難できたところが、給食室を避けて体育館側から全員が出ることにより、西側の階段で人が詰まってしまう状況がありました。この経験から、いつもは片側しか開いていない体育館に出る扉を早く通った者が両方とも開ける意識が必要であると実感しました。いざというときに経験が生きるような訓練を心がけていきます。



## 給食再スタート(へ〇へ)

久しぶりの給食で、1年生は当番の仕事も確認しながら準備を進めていましたね。初日は非常食のヒートレスカレーでしたが、4日からはおいしい手作り給食が始まりました。

調理員のみなさん。2学期もどうぞよろしくお願ひします。



## 保護者のみなさまへ

- 夏休みの「ふれあい読書」へのご協力ありがとうございました。本の感想を通じてお子さまの成長を感じられたという感想を書いてくださった方もみえました。今後とも読書活動のご支援をよろしくお願ひします。
- 10月25日(土)に開催予定の運動会ですが、午前中開催で1～5年生は12時15分、6年生は12時30分には下校となります。今年度は、昼食無して下校となりますので、お知りおきください。

令和7年度全国学力・学習状況調査結果と今後の取組について②

2. 児童質問紙における本校の結果～生活習慣や学習全般に関わる項目～

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合(%)

○全国平均より5%以上高い項目

番号	内容	本校	全国	全国比
2	毎朝、同じくらいの時刻に寝ている	94.4	81.9	+12.5
3	毎朝、同じくらいの時刻に起きている	97.3	91.0	+6.3
5	自分には、よいところがある	94.5	86.9	+7.6
10	困りごとや不安を先生や学校にいる大人に相談できる	88.9	70.6	+18.3
18	授業以外で1日1時間以上ICT機器を勉強に使っている	30.6	19.6	+11.0
24	読書が好き	75.0	69.7	+5.3
30-1	ICT機器を活用し自分のペースで理解しながら学習を進める	91.6	81.3	+10.3
30-4	ICT機器で画像・動画・音声等を活用し学習内容がよく分かる	97.2	88.1	+9.1
31	資料や文章、話の組立等を工夫し自分の考えを発表する	77.7	68.6	+9.1
37	授業で学んだことを次の学習や生活に生かすことができる	88.9	82.5	+6.4
39	授業や学校生活で、友達や周りの考えを大切にし、お互いに協力しながら課題解決に取り組んでいる	97.2	91.9	+5.3
42	学級での話し合いを生かし、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	88.9	80.8	+8.1

●全国平均より5%以上低い項目

番号	内容	本校	全国	全国比
7	将来の夢や目標を持っている	72.2	83.1	-10.9
27	地域をよくするために何かしてみたい	75.0	81.3	-6.3
28	授業でICT機器を週3回以上活用している	52.8	71.7	-18.9
29-3	ICT機器で図やグラフ等を使って情報を整理できる	61.1	69.3	-8.2
30-2	ICT機器を活用し、分からないことはすぐ調べる	83.4	89.2	-5.8
30-5	ICT機器を活用し、自分の考えや意見を分かりやすく伝える	72.3	77.6	-5.3
30-6	ICT機器を活用することで、友達と考えを共有比較しやすい	77.7	84.6	-6.9
40	総合的な学習で、自分で課題を立て、情報を集め整理し、調べたことを発表する等の学習活動に取り組んでいる	75.0	82.3	-7.3

「自分にはよいところがある」や表にはありませんが「人が困っているとき進んで助ける」の「当てはまる」だけを見ると、69.4%の回答で全国より20%以上高くなっています。学校では登校班や縦割活動で高学年が低学年をサポートする機会があることで、児童の自尊感情が育まれるのではないかと思います。

「将来の夢や目標」については、具体的な職業がみえてくるのはもう少し先の人も多いと思います。自分の興味関心や「よいところ」を将来どう生かし、どのような人になりたいかという大きな目標像をもてるようキャリア教育を考えていきたいと思っています。様々な活動のベースとなる「就寝・起床時間」のような基本的な生活習慣につきまちは、引き続きご家庭や地域での良い生活習慣継続のサポートをよろしく願います。

保護者の皆様、地域の皆様、いつも本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。今後とも、子どもたちの健やかな成長をともにご支援くださいますようお願いいたします。